

連立方程式の解. 1

連立方程式

2つ以上の方程式を同時に満たす解を求めるとき、これらの方程式を1つの組にする。このように、方程式を組にしたもの 連立方程式 という。例えば、以下のように方程式を組にする。

$$\begin{cases} 2x + 5y = 7 \\ 6x + 3y = 2 \end{cases}$$

連立方程式の解

連立方程式で組とされた方程式を同時に満たす解を連立方程式の解といい、連立方程式の解を求めることを連立方程式を解くといふ。

問1 連立方程式 $\begin{cases} 2x + 5y = 7 \\ 6x + 3y = 2 \end{cases}$ の解として正しいものを次から選べ。

A $\begin{cases} x = -\frac{11}{24} \\ y = \frac{19}{12} \end{cases}$

B $\begin{cases} x = -5 \\ y = 8 \end{cases}$

C $\begin{cases} x = -0.5 \\ y = 1.8 \end{cases}$

答え A

問2 連立方程式 $\begin{cases} 3x + 2y = 8 \\ 4x - y = 7 \end{cases}$ の解として正しいものを次から選べ。

A $\begin{cases} x = -1 \\ y = 5 \end{cases}$

B $\begin{cases} x = 2 \\ y = 1 \end{cases}$

C $\begin{cases} x = 3 \\ y = 8 \end{cases}$

答え B

